

■使用上の注意

(1)設置上の注意

- 温度0℃～+40℃、湿度85%以下の条件でご使用下さい。
直射日光、湿気、油は避けて下さい。そのような場所ではカバーをご使用下さい。
- 振動、衝撃、粉塵、可燃性または腐食性ガスのある場所でのご使用も避けて下さい。

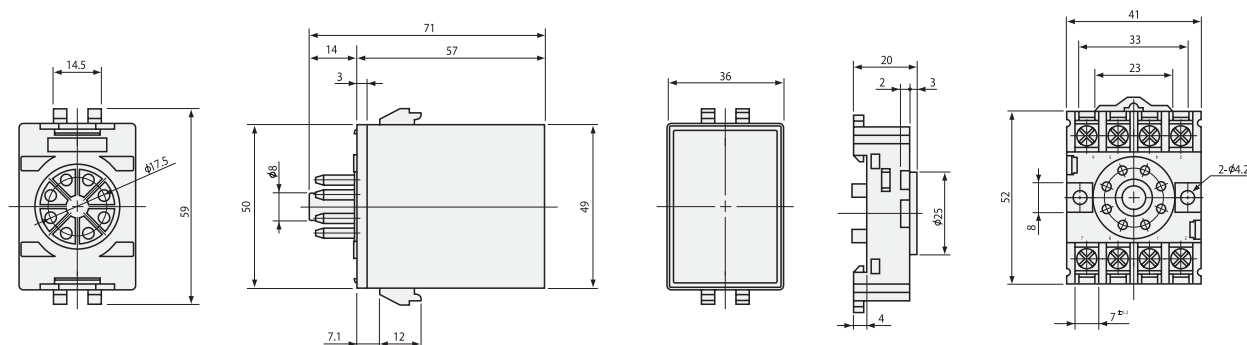
(2)操作上の注意

- 定格荷重運転時でのモーター表面温度は90℃以下を保って下さい。
- 長時間停止させるときは電源を切して下さい。
- AC電源でモーターを運転、停止させないで下さい。スイッチのサージ電圧により機器を損傷させることがあります。

(3)配線上の注意

- 接続にはソケットをご使用下さい。本体のピンへ直接ハンダ付けすることはお止め下さい。
- ソケットを接続する場合は端子ナンバーを必ず確認して下さい。
- ソケットにブレーキパックを差込む場合は電源を切り、ピンナンバーを確認してから行って下さい。
- ノイズフィルターはできるだけブレーキパックの近くに接続し、アースをして下さい。
- 運転/ブレーキのスイッチ信号配線はできるだけ短く、かつモーターのリード線や他の電源配線からは離すようにして下さい。

■外形図



SBC-IR

■仕様

品番	SBC-IR
価格	6,330
定格電圧	単相100V±10% 50/60Hz
適用モーター	●インダクションモーターは90W以下（90W使用時は外部抵抗必要） ●レバーシブルモーターは60W以下（60W使用時は外部抵抗必要）
許容制動電流	3A以下
制動電流継続時間	約0.4秒
使用温度範囲	-10～50℃
使用湿度	85%以下（結露なきこと）
絶縁抵抗	常温、常湿においてブレーキパックを定格で運転した後、ブレーキパックの電源端子と信号入力端子の間をDC 500Vメガーで測定した値が100MΩ以上あります。
絶縁耐圧	常温、常湿においてブレーキパックを定格で運転した後、ブレーキパックの電源端子と信号入力端子の間に50/60Hz 1.5KVを1分間印加しても異常を認めません。

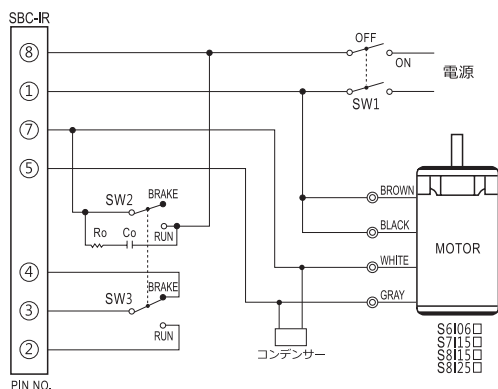
*ブレーキパックの接続方法はモータータイプと出力によって異なります。

- ・6～25W：結線図Aにて接続して下さい。
- ・40～60W：結線図Bにて接続して下さい。
- ・インダクションモーター90W、レバーシブルモーター60W：結線図B+外部抵抗（30Ω 50W）にて接続して下さい。

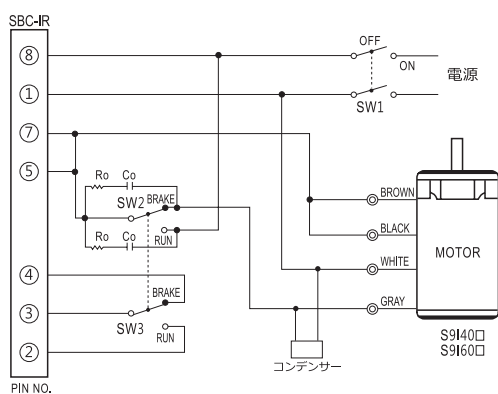
*端子間には高い電圧がかかる所がありますのでご注意下さい。

インダクションモーター結線図

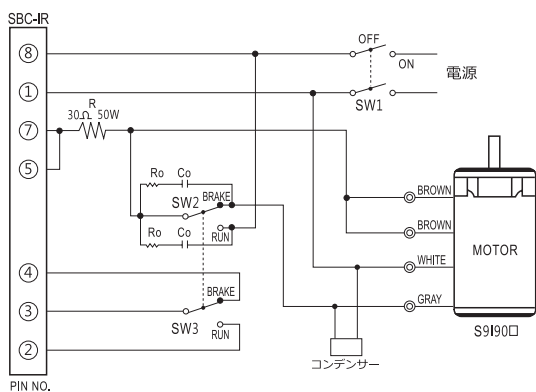
●結線図A (6～25W)



●結線図B (40～60W)

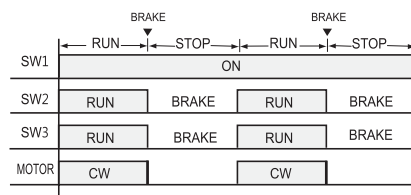


●結線図B+外部抵抗 30Ω 50W (90W)



*外部抵抗の容量 (50W) は10秒に1回制動する場合の値です。
これより短いサイクルの時は更に大きな容量のものをご使用下さい。

スイッチNo.	スイッチ接点容量	備考
SW1	AC 125V 5A以上	同時操作のこと
SW2	AC 125V 5A以上	
SW3	DC 20V 10mA	
R : 制動電流	30Ω 50W	SR30H50
Ro, Co (スパークキラー)	Ro = 5～200Ω Co = 0.1～0.2μF 125WV	SK 1202-25



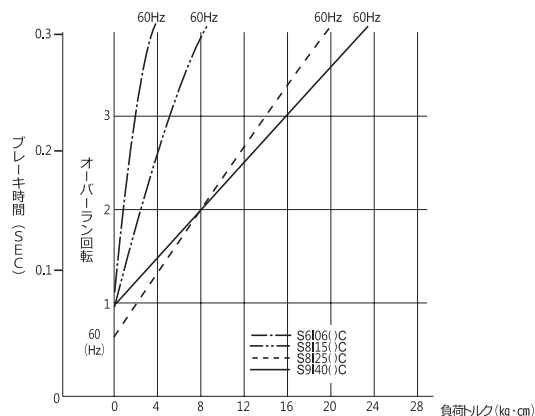
■運転/瞬時停止

スイッチSW2、SW3を「RUN」に入れるとモーターは回り始め、「STOP」にすると瞬時停止します。
制動電流はモーター巻線を約0.4秒間流れ、電源は自動的にOFFになります。

■回転方向

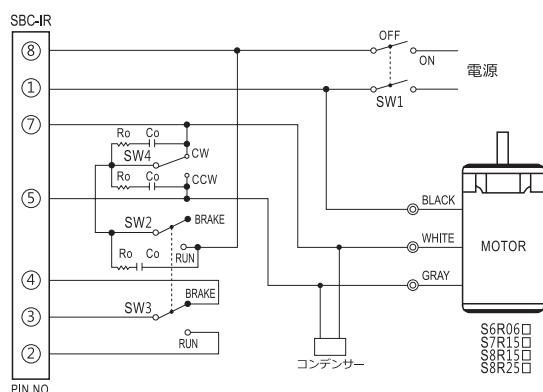
結線図はモーター軸から見て時計回り (CW) のものです。
反時計回り (CCW) に変える場合はグレーとブラウンの線を入れ換えて下さい。
制動操作後0.4秒間は回転方向の切替をしないで下さい。

■制動特性

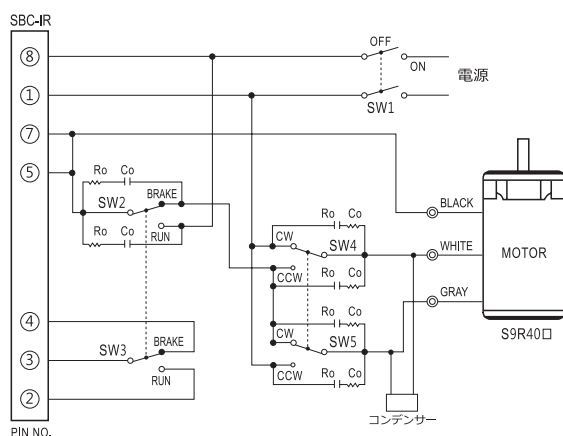


■ レバーシブルモーター結線図

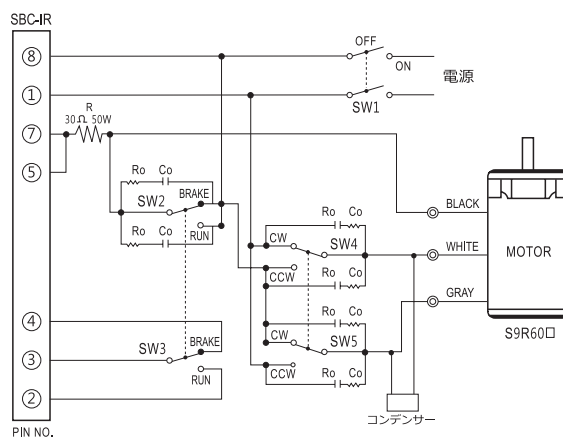
● 結線図A (6~25W)



● 結線図B (40W)

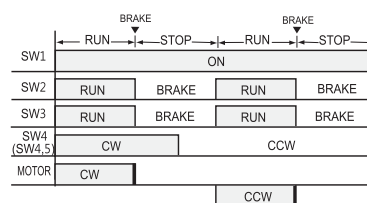


● 結線図B+外部抵抗 30Ω 50W (60W)



*外部抵抗の容量 (50W) は10秒に1回制動する場合の値です。
これより短いサイクルの時は更に大きな容量のものをご使用
下さい。

スイッチNo.	スイッチ接点容量	備 考
SW 1	AC 125V 5A以上	同時操作のこと
SW 2	AC 125V 5A以上	
SW 3	DC 20V 10mA	
SW 4・5	AC 125V 5A以上	
R : 制動電流	30Ω 50W	SR 30H50
Ro,Co (スパークキラー)	Ro = 5~200Ω Co = 0.1~0.2μF 125VV	SK 1202-25



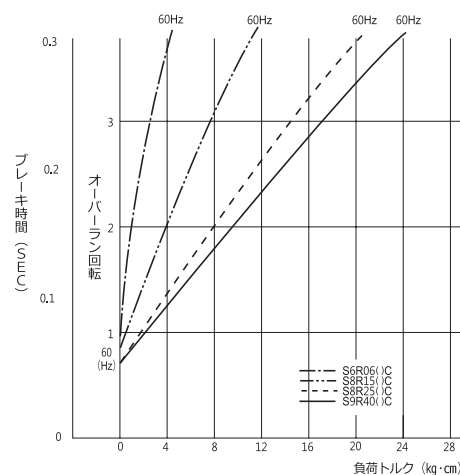
■ 運転/瞬時停止

スイッチSW2、SW3を「RUN」に入れるとモーターは回り
始め、「STOP」にすると瞬時停止します。
制動電流はモーター巻線を約0.4秒間流れ、電源は自動的に
OFFになります。

■ 回転方向

結線図はモーター軸から見て時計回り (CW) のものです。
制動操作後0.4秒間は回転方向の切替をしないで下さい。
制動時はSW4、SW5を必ずCWかCCWどちらかに接続でき
るようになっています。

■ 制動特性



■ 連続運転時の運転サイクルと限界

SBC-IRはインチングなどの短い運転サイクルで使用しても
モーターを確実に瞬時停止させますが、5秒以下の短いサイ
クルで運転/停止を繰り返すとモーター温度上昇を招きます。
運転サイクルにかかわらずモーターハウジング温度が90℃以
下の範囲でご使用下さい。